

## 即時リリース

### エクイスが12.5億米ドルの資金調達を実施

**2020年11月12日** - Equis Development Pte Ltd（「エクイス」）は、Abu Dhabi Investment Authority（「アブダビ投資庁」）、Ontario Teacher's Pension Plan Board（「オンタリオ州教職員年金基金」）およびエクイス経営陣から12.5億米ドルの資金調達を実施しました。

エクイスは、オーストラリア、日本、韓国において、再生可能エネルギー、バイオマス発電、送配電、廃棄物処理等のインフラ資産の開発・建設・運営を行っており、現在、40のプロジェクトを手掛けています。

エクイスは、プロジェクトの立上げから、エンジニアリング、調達、建設、開発、運営、保守管理、アセットマネジメント、パフォーマンスの最適化まで、プロジェクトのあらゆるステージに携わり、必要な投資を行っています。

エクイスグループは、2019年に、プライベート・エクイティ・ファンド形式の資金調達を中止し、開発中の案件と経営陣を全てシンガポールの持株会社であるエクイスに統合しました。これにより、エクイスは、複雑な開発段階のプロジェクトを進めることも可能になりました。

アブダビ投資庁の不動産・インフラ部門のエグゼクティブ・ディレクターである **Khadem AlRemeithi**氏は、“私たちは、アジア太平洋地域における再生可能エネルギーインフラの成長を支援することに大きな可能性があると考えています。エクイスは、プロジェクトの開発や運営に豊富な経験を持つ強力な経営陣に率いられており、アジア太平洋地域における再生可能エネルギーのリーディングカンパニーのひとつとして、今後もその評価を高め続けていくでしょう。”と述べています。

オンタリオ州教職員年金基金のアジア太平洋地域担当リージョナル・マネージング・ディレクターの **Ben Chan**氏は、“世界でも有数のチームであるエクイスに重要な投資を行うことができ、大変嬉しく思っています。エクイスは、質の高い開発プラットフォームを通じて開発段階のプロジェクトに焦点を当てて活動しており、これは、当社のグリーンフィールド戦略および再生可能エネルギー戦略に合致しています。今回のエクイスへの投資は、当社がアジアにおける資産を増大させ、また再生可能エネルギー分野への投資を拡大するのに資するものと考えています。”と述べています。

エクイス経営陣は、過去にも同様の戦略を成功させており、50億米ドル規模の再生可能エネルギー・プラットフォームである **Equis Energy** の設立を行い、最近では、日本のバイオマス発電事業2件を10億米ドルで売却することに成功しました。

エクイスは、アジアの再生可能エネルギーおよびバイオマス発電マーケットにおけるリーディングカンパニーとしての活動に加え、廃棄物インフラ事業にも参入しており、この分野でも同様の成長を見込んでいます。直近では、韓国における廃棄物事業および太陽光発電事業への投資や日本におけるバイオマス発電事業への投資を発表しています。

エクイスのマネージング・ディレクターである **Lance Comes** は、“エクイスは、今後2年間でオーストラリア、日本、韓国の再生可能エネルギーおよび廃棄物インフラプロジェクトに20億米ドル以上を投資することを計画しており、このため、エンジニアリング、投資、開発の専門家を擁する60名以上のチームを急速に拡大しています。”と述べています。

### **Equis Development Pte Ltd (エクイス) について**

エクイスは、アジア太平洋地域における再生可能エネルギーおよび廃棄物インフラの開発・運営のリーディングカンパニーであり、これまでに200件以上の再生可能エネルギーおよび廃棄物インフラプロジェクトの開発に成功しています。エクイスは、オーストラリア、韓国、日本、シンガポールにオフィスを構え、アジア太平洋地域の先進国市場を中心に活動しています。

### **アブダビ投資庁 (Abu Dhabi Investment Authority) について**

アブダビ投資庁 (ADIA) は、1976年以来、アブダビ政府に代わって、長期的な価値創造に焦点を当てた慎重な資金運用を行っています。ADIAは、上場株式、債券、不動産、プライベート・エクイティ、オルタナティブ、インフラなど、20以上の資産クラスとサブカテゴリーに分散されたグローバルな投資ポートフォリオを管理しています。

詳細については、[www.adia.ae](http://www.adia.ae) をご覧ください。

### **オンタリオ州教職員年金基金 (Ontario Teacher's Pension Plan Board) について**

Ontario Teacher's Pension Plan Boardは、カナダ最大の単一職業年金制度の管理者であり、純資産は2,047億カナダドル（特記しない限り、すべて2020年6月30日時点の数値）にのぼります。グローバルに多様な資産を保有し、そのうち約80%を自社で運用しており、1990年の制度創設以来、年間の総資産純利益率は9.5%に達しています。オンタリオ州教職員年金基金は、トロントに本社を置く独立した組織であり、アジア太平洋地域のオフィスを香港とシンガポールに、ヨーロッパ、中東、アフリカ地域のオフィスをロンドンに有しています。2020年1月1日時点で全額積立済みとなっている確定給付型プランにおいて、オンタリオ州の現役・退職教員32万9千人の年金を運用・管理しています。

詳細は[otpp.com](http://otpp.com) をご覧ください。また、Twitterでは[@OtppInfo](https://twitter.com/OtppInfo) をフォローしてください。

### **お問い合わせ先：**

エクイスセントラルサービス・ジャパン株式会社

03-6262-3260 (代表)